

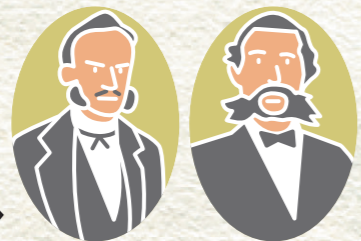
次世代型開成山、はじまる。

明治

「一本の水路」

安積開拓のシンボル

開成山は明治政府の一大プロジェクト「安積開拓・安積疏水開さく事業」発祥の地。郡山の発展はここからはじまり、日本最古の染井吉野(桜)など、開拓ゆかりのものが数多く残されています。



大正

市民が集う

スポーツ・文化の拠点

桜の名所として市民を楽しませ、陸上競技場や野球場の完成によって数々のスポーツ競技・大会が行われてきた開成山。1972年には都市公園となり、音楽、スポーツ、イベントや子育て・教育の拠点として愛されてきました。

昭和

平成

全国から人を集める

郡山のランドマーク

東日本大震災では災害対策拠点に。施設をさらに充実させ、大規模なイベントに全国から人が集まる公園へと進化しました。

令和

2024年

(令和6年度 供用開始予定 [体育施設を除く])

開成山公園

飲食やイベント機能を強化して、

音楽とカルチャーの発信地へ!

“美味しい”が集まるカフェやショップを誘致。全天候対応の大屋根空間、野外音楽堂の改修など魅力的な機能を整備するとともに、民間企業との連携を強化して様々な市民参加型イベントを開催。魅力あふれる情報発信拠点へと生まれ変わります。

開成山公園

歴史を未来へつなぐ、

持続可能な“市民参加型パーク”へ!

園路を「歴史感じる道」へアップデート。クリーンエネルギーの活用やフードロス削減への取り組みを行い、環境負荷低減にも貢献します。さらにICTの活用とDXの推進、防災拠点としての機能強化、グリーンインフラ整備など、持続可能な公園づくりを推進します。

2025年

(令和7年度 供用開始予定)

開成山地区体育施設

プロスポーツから市民の健康まで、

全方位を支える

スポーツの聖地へ!

プロスポーツ対応施設へリノベーション。スポーツとの多様な関わりを生み出し、市民の健康づくりから指導者育成まで多様なニーズに全方位的に寄り添うスポーツ拠点を形成します。ペDESTリアンデッキで回遊性を高め、開成山エリアとしての魅力がアップします。



開成山公園等Park-PFI事業・開成山地区体育施設整備事業

郡山市は、公民協奏によって老朽化した施設の改修などを行い、公共施設の利便性・魅力・防災機能の向上などを図るため、都市公園法に基づき「開成山公園等Park-PFI事業」、民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律(PFI法)に基づき「開成山地区体育施設整備事業」に取り組んでいます。



開成山公園



体育施設



SDGs未来都市
郡山市

郡山市文化スポーツ部スポーツ振興課 都市構想部公園緑地課

〒963-8601 福島県郡山市朝日一丁目23番7号
TEL.024-924-3441 (スポーツ振興課)
TEL.024-924-2361 (公園緑地課)